

来月の消費予報

夏休み後の節約意識は高まるも、物価高の影響は小康状態で 9月の消費意欲指数は前年からやや上昇

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※8月4-6日に調査(詳細はP5)

2025年9月の消費意欲指数は46.7点。前月比では+0.1ptと横ばいで、前年比では+0.9ptとやや上昇しました。

9月の消費意欲指数



【前月比】

+0.1 ポイント

【前年比】

+0.9 ポイント

■：前月比／前年比で上昇 ■：前月比／前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか？」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比／前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比／前年比で20人以上減少

「来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか？」という質問に「ある」と回答した人により、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

9月のポイント

Point1 夏休みの反動で節約意識がみられるも、酷暑や物価高の影響は一旦落ち着く

例年9月は、夏休みや帰省シーズンの8月に比べて消費意欲指数が低下する月ですが、今年は、前月が2012年の調査開始以来8月として最も低い数値だったために、前月比で+0.1ptの横ばいとなりました。前年比では+0.9ptとやや上昇しています。消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて、消費にポジティブな回答(8月371件→9月296件)は減少し、ネガティブな回答(8月851件→9月907件)は増加しました。具体的には、ポジティブな回答で、「(夏休み・連休があるからなど)季節的な意欲向上(8月124件→9月56件)」「(ボーナスなどで)金銭的に余裕がある(8月43件→9月9件)」が減少しました。ネガティブな回答では、「欲しいものがない・意欲がない(8月338件→9月402件)」「今月までに多く使った反動で節約(8月32件→9月95件)」が増加した一方で、「暑い季節は出かけたくない(8月117件→9月35件)」が減少しています。前年と比べると、消費にポジティブな回答(24年9月291件→25年9月296件)、ネガティブな回答(24年9月888件→25年9月907件)はともにほぼ横ばいでした。具体的には、ネガティブな回答で、「金銭的な理由で節約・我慢(24年9月169件→25年9月196件)」がやや増加した程度で、ポジティブな回答、ネガティブな回答ともに、大幅に増減した項目はありません。また「物価高・値上げ・円安」は、微減傾向となった先月から横ばいで、前年と比べてもそれほど大きな変化はみられませんでした(24年9月110件→25年7月152件→25年8月126件→25年9月129件)。夏休みや帰省シーズンを終えたことによる9月らしい節約意識はみられるものの、物価高の影響が小康状態を保っていることもあり、消費意欲は前年よりやや上向きになることが予想されます。

Point2 消費意向は幅広いカテゴリーで前月比減、食関連など男性を中心に前年比増

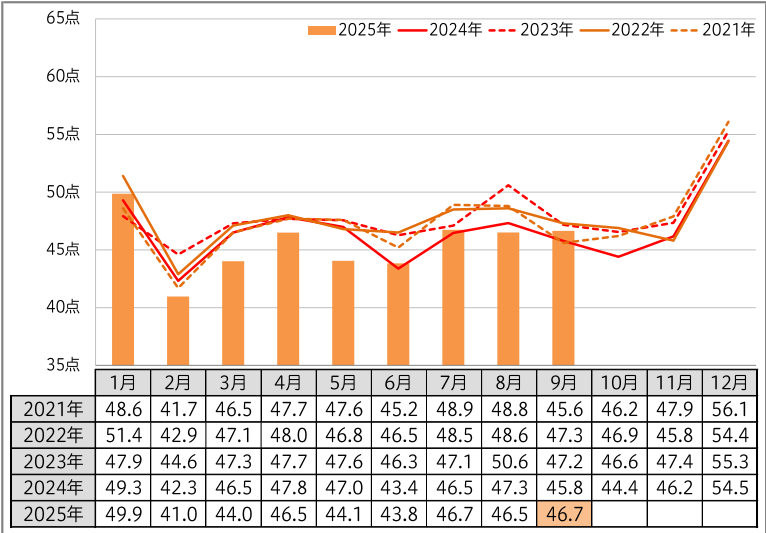
「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は24.9%で、前月比で-2.8ptと低下し、前年比では+1.7ptと上昇しました。前年比を男女別でみると、男性で+3.0pt、女性で+0.3ptと男性の上昇が目立ちます。16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比では「レジャー」「飲料」「書籍・エンタメ」「旅行」「ファッション」「家電・AV」が20件以上減少しています。前年比では「外食」「食品」「飲料」が20件以上増加しました。前年比を男女別にみると、特に「外食(男性:+31件、女性:+2件)」などでやはり男性の件数が増加しています。夏休みや帰省シーズンを終え、9月の消費意向は前月から幅広いカテゴリーで減少していますが、前年比では、男性を中心に食関連のカテゴリーで意向が高まりそうです。

消費意欲指数

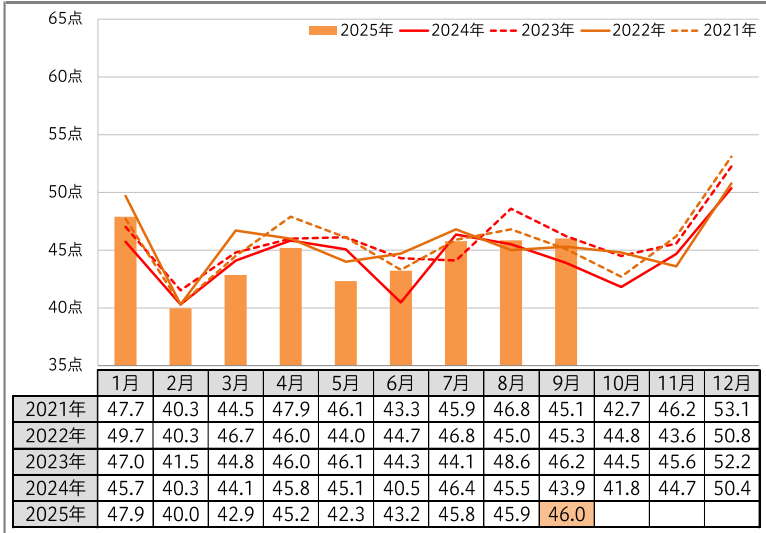
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

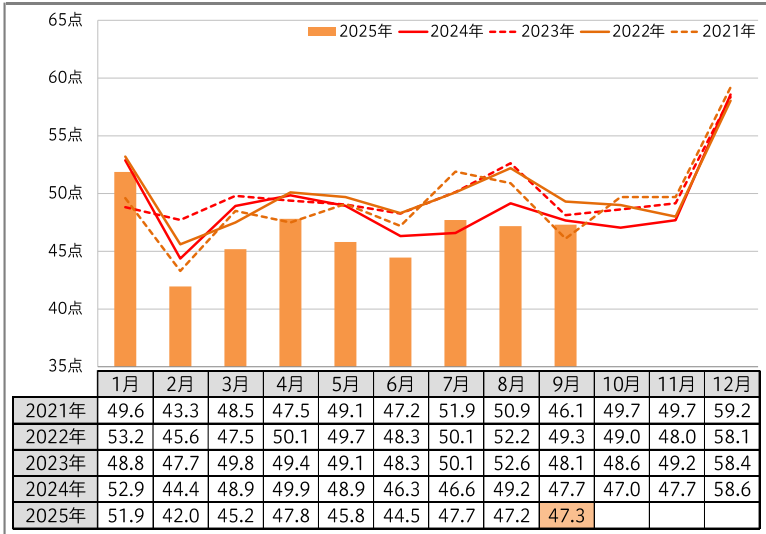
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

性別/年代別比較

(pt)

	(点)						25年9月比較	
	25年4月	25年5月	25年6月	25年7月	25年8月	25年9月	前月比	前年比
全体	46.5	44.1	43.8	46.7	46.5	46.7	+0.1	+0.9
男性	45.2	42.3	43.2	45.8	45.9	46.0	+0.2	+2.1
女性	47.8	45.8	44.5	47.7	47.2	47.3	+0.1	-0.4
20代	48.8	45.9	47.2	49.5	50.7	52.1	+1.3	+2.7
30代	47.1	45.9	48.4	49.2	50.0	46.6	-3.4	-1.0
40代	47.4	42.8	43.4	46.5	45.2	45.2	-0.0	+0.1
50代	43.2	41.9	40.6	45.3	42.8	44.4	+1.6	+0.8
60代	47.1	45.0	41.2	44.0	45.9	46.7	+0.8	+2.3

※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

+3pt以上の増加
-3pt以上の減少

消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について) あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【今月までに多く使った反動で節約】>

- ・8月の夏休みで出費が増えるので9月は引き締めたいから(30点・男性26歳・東京都)
- ・先月、今月と買いものをしたため、節約(30点・男性38歳・大阪府)
- ・夏の光熱費やレジャー費を考えると節約したいため(40点・男性43歳・東京都)
- ・8月は、盆休みでお金を使うことが多いので、9月は締めます(20点・男性51歳・愛知県)
- ・お盆休みにたくさんお金を使うから来月は節約志向(40点・男性63歳・愛知県)
- ・7、8月にいろいろと遊びに行ったりしたから(40点・女性25歳・東京都)
- ・物価高で何もかも値上がりしていること、8月はお盆があり、来客へのお土産やおもてなしに出費がかさむため、9月の出費は抑えたいため(0点・女性37歳・神奈川県)
- ・夏にガスコンロ買い替え、旅行、子どもの教育費、支払いがたくさんあるので(30点・女性46歳・大阪府)
- ・夏休みは子どももいて出費がかさむから(10点・女性50歳・大阪府)
- ・お盆でお金を使うので節約するつもりだ(10点・女性63歳・愛知県)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【欲しいものがない・意欲がない】>

- ・具体的に買いたいものではなく、貯蓄したい(20点・男性25歳・東京都)
- ・特にこの月にお金を使いたいと思うことがないため(30点・男性31歳・愛知県)
- ・特に理由はないが、欲しいものが今はそんなにない(30点・男性45歳・大阪府)
- ・特段欲しいものもないし、無駄遣いしたくないから。必要なもの以外はなるべく買わないようにしたいから(20点・男性53歳・愛知県)
- ・取り立てて欲しいものはないから(10点・男性66歳・東京都)
- ・現時点で欲しいものはあまりないから(35点・女性24歳・東京都)
- ・特に買いたいものや欲しいものが思い当たらないから(10点・女性39歳・大阪府)
- ・特に欲しいものがない。欲しいものはこれまでにあらかじめ揃えているので、暮らしに不足はなく、壊れたものもなく、必要に迫られていないので日用品以外の買いものをしようという気持ちにならない(30点・女性47歳・東京都)
- ・自分に何もイベントが無いし、欲しいものも思いつかないから(0点・女性57歳・愛知県)
- ・特に何かを消費する予定もないから(10点・女性65歳・大阪府)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2025年9月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	24.9	-2.8	+1.7
男性	24.2	-3.6	+3.0
女性	25.5	-2.1	+0.3

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(373人)

参考: 男性(183人)

参考: 女性(190人)

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	186	- 1	+25
2	外食	173	- 1	+33
3	旅行	161	-23	+19
4	ファッション	144	-23	- 4
5	飲料	131	-29	+20
6	書籍・エンタメ	103	-29	+12
7	レジャー	94	-48	+11
8	化粧品	90	- 2	± 0
9	日用品	88	- 6	+14
10	理美容	83	- 3	+ 9
11	家電・A V	63	-22	± 0
12	装飾品	54	+ 4	+13
13	スマートフォン・携帯電話	50	- 5	+ 6
14	パソコン・タブレット・周辺機器	48	-13	+ 2
15	インテリア用品	39	-18	- 2
16	車・バイク	32	- 7	+ 2

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	88	-11	+24
2	食品	81	- 7	+16
2	外食	81	- 1	+31
4	ファッション	68	- 8	+16
5	書籍・エンタメ	64	-11	+26
6	飲料	63	-21	+12
7	レジャー	46	-20	+11
8	家電・A V	41	- 5	+11
9	スマートフォン・携帯電話	35	+ 2	+ 6
9	日用品	35	+ 1	+10
11	パソコン・タブレット・周辺機器	32	-10	- 4
12	車・バイク	28	- 1	+ 5
13	装飾品	25	+ 3	+ 7
14	理美容	24	- 4	+ 7
15	化粧品	17	- 7	+ 5
15	インテリア用品	17	- 6	- 2

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	105	+ 6	+ 9
2	外食	92	± 0	+ 2
3	ファッション	76	-15	-20
4	化粧品	73	+ 5	- 5
4	旅行	73	-12	- 5
6	飲料	68	- 8	+ 8
7	理美容	59	+ 1	+ 2
8	日用品	53	- 7	+ 4
9	レジャー	48	-28	± 0
10	書籍・エンタメ	39	-18	-14
11	装飾品	29	+ 1	+ 6
12	家電・A V	22	-17	-11
12	インテリア用品	22	-12	± 0
14	パソコン・タブレット・周辺機器	16	- 3	+ 6
15	スマートフォン・携帯電話	15	- 7	± 0
16	車・バイク	4	- 6	- 3

<全体にのみ下記基準で色付け>

- 前月比/前年比で20人以上増加
- 前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	125	139	167	190	135	756
女性	123	134	163	188	136	744
合計	248	273	330	378	271	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2025年8月4日(月)～6日(水) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 QO株式会社

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(加藤・近藤) seikatsusoken.info@hakuholdo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(白川・大貫・成田) koho.mail@hakuholdo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2025-09/>)からダウンロードしていただけます。